

# ほっと一息通信

こんにちは。子供のころ、よく田んぼの横の用水でドジョウをソウケですくっていた上野邦雄です。今はコンクリートのU字溝になってしまってさみしい限りです。



昔は庭にホタルがたくさんいました

今はホタルもいるところが少なくて高岡のほうからもホタルを見に来るホタルスポットなるものが

家の近くにあったのですが、その用水もコンクリート製に変わり、今年からはホタルも見えなくなるだろうと思います。

どんどん昔のよいところが消えていきます。ホタルの好物のカワナシの貝などや、藻などが生息できる用水の改修工事が出来ないものなのでしょうか？

実は私の家の前に毎年2、3匹ほどホタルを見えています。今年も見れるかもしれません。

さて、6月といえばいやな梅雨ですね。湿気たっぷりでは菌の大好きな季節でもあります。(笑) つい、冷蔵庫を頼りすぎて食物の賞味期限が過ぎてしまっていたと言うことにならないように気を付けて下さい。

## 家庭菜園作り

家庭菜園作りは毎年作ろうと思っていましたが、なかなか出来ませんでした。



2t車に2台分、今日はどとうするかな(笑)

今年こそはと思い、まず庭土を2トン車に2台購入しました。私はその後新し

い土を現在の地面の上にこんもりと盛り上げて3列ぐらい作り、そこに苗を買ってきて植えれば良いと



おじさんのティラー

ティラーで耕し終わったところ助かりました

思っていました。そして一列目まで土を盛った所へ隣のおじさん(私の叔父)が「お

まえ、そんな草の上から土を盛ってもあかん」と言ってこの機械でやれとティラーを持ってきてくれました。

私はティラーはタイヤの部分が土を掘り返すローターになっていることは知っていましたが、どうして転がるだけで掘り起こせるのかが分かりませんでした。

やってみて「うーんうまくなっている」と感心しました。(笑)



ナスビの苗は少し元気なようです

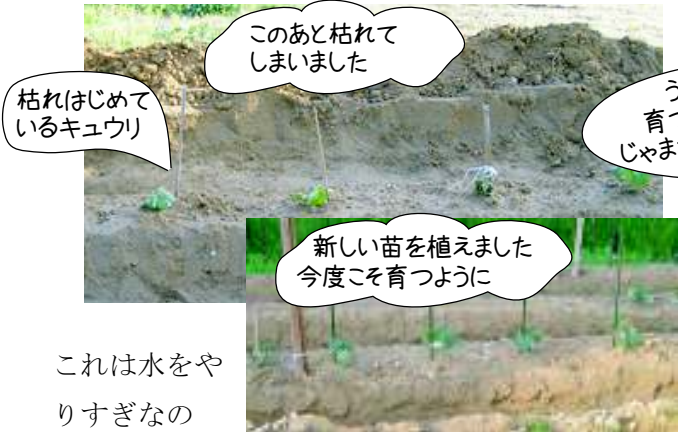
やはり機械ですね。下の雑草も掘り返しながら新しい土と混ぜ合わさっていくではありませんか。

ということで、指導と手助けをしてもらって、なんとか苗を植えることが出来ました。

私の菜園は近所の畑に比べれば、ままごとのようなものです。(笑)

なんとか植えたものの水を毎日やればよいのか、肥料はどのくらいやればよいのか分からなく、毎朝水

をせっせとかけていました。  
ところがキュウリ4本植えたのですが、3本か  
れてしまいました。



これは水をやりすぎなのか、植える時一緒に肥料をやったからなのか皆目わかりません。

近所の人に聞けば「水が少なかったのではないか」おじさんに聞けば「水のやりすぎじゃないか」と言うし、どちらの言っていることが正しいのかわ

らななおさらわからなくなって困ってしまいました。

ともあれ又新しい苗を3本植えました。今のところ枯れる気配はないようです。

(笑)

キュウリはなかなかツルが出てこなく、育ってくれません。

それに比べてトマトとナスは、苗があまり伸びていないのですが、早くも花が咲いています。



人の話では新しい土の場合にはうまくいくそうです。それを聞いているので少し安心しています。

<sup>はるか</sup>孫の遥(小学5年)がミニトマトが好きだと言うのでミニトマトと普通のトマトを植えてみました。あと、トウモロコシとシシトウと花を植えてあります。



実はほとんどおじさんに世話になっているのです。(感謝、感謝)

畑のことを書いているとどこまでも続くのでこの辺で今回は終わります。またいつかご報告します。

## 手すりを取付て安心

今回ご紹介するのは、伏木一ノ宮にお住まいの林外治郎様ご夫妻です。

林様は95歳のご高齢ですが、お元気で奥様と2人で暮らしておられます。

林様のお宅の玄関ポーチに上がる高さが高すぎる



ということなのでコンクリートで1段増やして手すりも付けました。

林様は慎重な方でこの工事がうまく行くかとても心配しておられたのですが、完成して見ると「いやあ上がり降りがとても楽になった。」と、とても喜ばれてご近所の人にも話しておられました。林様はこの工事の為に介護認定を受けるほどお元気な方です。

こんなに喜んでいただけて私も大変嬉しいです。

ほんとうにありがとうございました!

林様と奥様いつまでもお元気で!